玖島魂

故郷ひらき 世をひらく

学校HP

大村市立玖島中学校
学校だより　第１９号
R６．９．３０発行
文責：校長　大場祥一

令和6年度　校内合唱コンクールに仲間と共に挑む

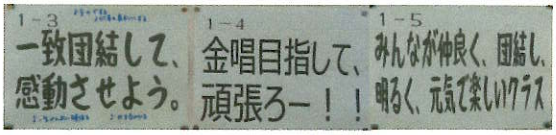
～瞳に輝き　額に汗　くちびるに歌　心にふるさと～

課題曲	1年	夢の世界を	2年	生命が羽ばたくとき	3年	思い出は空に

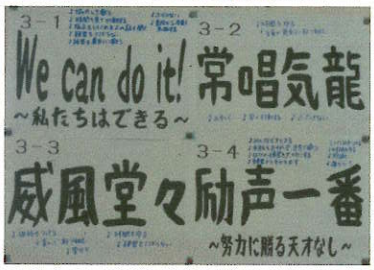
（敬称略）

出演順	クラス	自由曲	課題曲 指揮者	課題曲 伴奏者	自由曲 指揮者	自由曲 伴奏者	学級紹介者
1	1-2	ハートのアンテナ	増田 海哩	田中 由依	福田 蒼葉	有村 心葉	小林 結
2	1-4	地球星歌～笑顔のために～	吉田和佳奈	渡辺 咲希	牛田 乙葉	渡辺 咲希	坂井 碧羽
3	1-5	怪獣のバラード	谷川 絢郁	宮城 京叶	山下 風佳		原口 夢飛
4	1-1	大切なもの	岸 香々葉	東 美結里	中田 悠斗	渡邊 藍瑠	本田 沙知
5	1-3	マイ・パラード	髙橋 拓眞	藤﨑 愛美	斉藤菜々子	鳥居 翼	清水 蓮司
6	2-1	越えてゆけ	田添 喜有	大浦 柚	三根 龍馬	脇崎 遥花	山口 優生
7	2-4	世界をかえるために	中村 汰虎	山口 桜音	杉見 遊		中川 美波
8	2-3	この日々を、この時代を	山口 心絆	柳原 心奏	田渕 暖人	柳原 心奏	松竹莉依千
9	2-2	時の旅人	鳥山 大樹	福川 龍希	牟田口和奏	井上 桜花	渡部 鈴菜
10	3-4	懐かしい未来	本田 佳穂	松尾 咲季	田中 滉己	松尾 咲季	松添 優菜
11	3-2	ひとつの朝	新宮 詩花	出田 愛	志岐 夢空	出田 愛	川原 唄那
12	3-3	僕らは生きものだから	前田 澪奈	薄田 柚希	成重 幸音	平野 陽菜	馬場ゆきな
13	3-1	リフレイン	中村 圭佑	大石 心咲	元川 大介	大石 心咲	船場 咲花

合唱コンクールへ向けた取組が、今年も佳境に入ってきました。一人一人の歌声を揃える中で、バラバラだった心や思いが揃いはじめ、深い絆や仲間の大切さを感じる体験です。７月の自由曲決めに始まり、各学級目標も下記のように決まっています。施設設備の整ったさくらホールでの開催が、生徒や保護者の皆様を収容するには難しく、今年は本校体育館で開催します。秋めいてきたものの、まだまだ残暑厳しい中ですが、玖島の姿をご覧ください。



各学級目標



10月の行事予定

2日（水）市中総体駅伝競走大会
※弁当（給食なし）
4日（金）校内合唱コンクール
※弁当（給食なし）
13日（日）吹奏楽部定期演奏会
14日（月）スポーツの日
19日（土）くろもんまつり
20日（日）鈴田ふれあいまつり、家庭の日
23日（水）修学旅行（2年、～25日大分・熊本）
27日（日）みうら勘作まつり
28日（月）専門委員会
29日（火）市内音楽会※3年弁当
30日（水）生徒集会、表彰伝達
31日（火）三者面談（3年生：11月11日まで）

11月の行事予定

1日（金）三者面談（3年生：11日まで）
3日（日）文化の日
4日（月）振替休日
7日（木）県中総体駅伝競走大会
9日（土）イングリッシュ・スピーチコンテスト
14日（木）期末テスト（全学年）
15日（金）期末テスト（全学年）
17日（日）家庭の日、４校ＰＴＡ講演会（玖島中）
20日（水）薬物乱用防止教室（3年）
23日（土）勤労感謝の日
29日（金）授業参観

玖島の誉れ

R6.9.27 表彰伝達分（敬称略）

第２０回「赤い羽根クオカードデザイン」	佳作	中村未来
第２０回「赤い羽根クオカードデザイン」	佳作	山下風佳
令和6年度大村市中学生バドミントン秋季大会１年生女子ダブルス	第３位	山田優月　中川内心美
令和6年度大村市中学生バドミントン秋季大会２年生男子シングルス	優勝	茂見怜歩
令和6年度大村市中学生バドミントン秋季大会２年生男子ダブルス	準優勝	酒井幸樹　上野泰汰
令和6年度大村市中学生バドミントン秋季大会１年生男子ダブルス	準優勝	山口倖平　坂下暁
令和6年度大村市中学生バドミントン秋季大会１年生男子ダブルス	第3位	坂本蒼介　田中陽大
第52回 鎮西学院中学生卓球研修会３学年女子シングルス	第２位	船場咲花
第52回 鎮西学院中学生卓球研修会2学年女子シングルス	第３位	松山杏凛

飛耳長目

四月の始業式で二、三年生に「チャンス、チャレンジ、チェンジ」の話をしました。人生には三度の転機が訪れると言われています。転機というのは機会（チャンス）と置き換えてもよいと思います。昔の人は「運は前髪でつかめ」と言っています。幸運の女神には前髪しかないからのようです。それぐらい運は一瞬のうちに逃げてしまうことの例えなのです。

ところで、転機には二つあるようです。一つは自分が今こそ転機だと思い、その決断に従う時です。もう一つは、後で考えると、あれが転機だったなと気づく時です。前者を「人機」と言うなら、後者は「天機」と言えます。「人機」と「天機」の二つが相まって人生が展開すると思うようになりました。

福岡ソフトバンクホークス取締役会長の王貞治さんは、昭和の野球界のヒーローです。早稲田実業高校の投手として甲子園で活躍後、読売巨人軍に入団し、監督の薦めで一塁手に転向しました。そして、打者として通算868本の本塁打を記録し、世界の王と呼ばれる選手として、記録と人々への記憶を残しました。

転機は目の前にあります。それに気づいて努力した人が、転機をチャンスに変えるのです。